



寿教育支援センター よつば

よつばの歴史

令和5年8月に、寿地区にある松本市教職員住宅の一世帯分を改装し開所しました。松本市に4つある教育支援センターの中で、最も新しい教育支援センターです。



部屋紹介

1階は2部屋。8畳ほどの『居間』と6畳ほどの『事務室』兼『台所』です。児童生徒の皆さんは、来所直後はたいてい『居間』で過ごしています。『事務室』は支援員の事務作業に活用していますが、台所もあるため調理実習で児童生徒も利用しています。2階は14畳ほどのスペース1部屋。中央には大机兼卓球台、加えて5つの学習用個室があります。

2F



1F



駐車場



室内では上履きやスリッパを使わず、まるで自宅のようなリラックスした雰囲気でご過ごせます。1階、2階ともにエアコンを完備しており、快適にご過ごせる環境です。前庭は駐車場としても利用していますが、外遊びができるスペースも設けています。

「よつば」はどんな活動をしていますか？

【日常活動の他に以下のような活動があります】

- 月に1回程度、寿体育館で体を動かしています。
- 「手づくりの日」を隔月で実施しています。
- 年に2回、野外活動を実施しています。
- ハロウィン、クリスマス、七夕、書き初め等、季節に合わせたイベントをしています。
- ボランティアの方との交流会を不定期で行っています。



【よつばの1日】



細かな時間割はありません。どう過ごすか、何をしたいかを自分で決めて過ごしてほしいと思っています。支援員は、ひとり一人の願いや判断を尊重しながら個別に支援することを大事にしています。

9:00～10:30

小学生は保護者送迎、中学生は徒歩または自転車または送迎で登所。おしゃべりやお絵かきをしたり、けん玉やルービックキューブ、キーボード等で遊んだり、アイロンビーズやレゴ、折り紙などで作品作りをしたりします。

10:30～12:00

お茶の時間が終わると、それぞれに過ごしますが、複数で遊ぶことも多いです。個室で自学自習など一人でやりたいことに取り組む人もいます。支援員を交えて卓球や鬼ごっこなどをすることもあります。お昼はお弁当を居間で食べます。

13:00～15:00（閉室）

午前に準じて活動しますが、鬼ごっこやボール遊びなど外遊びをすることも多いです。近くの公園に行って、遊具で遊ぶこともあります。

ご利用を希望される場合は、「よつば」まで直接お電話でお問い合わせください。

住所：松本市寿中1-29-23 電話：50-4480